

平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	自動車に関連した営業・販売従事者育成に関する教育プログラムの実践		
法人名	学校法人 新潟総合学院		
学校名	国際情報工科専門学校		
代表者	理事長 渡辺 敏彦	担当者 連絡先	村上 史成 TEL024-956-0030

1. 事業の概要

早期離職した若者の再就職支援と、職業能力の向上を図り、資格取得のみならず、パソコンスキル、プレゼンテーションスキルを身に付け、インターンシップを活用し、企業が求める販売力を持った人材育成のプログラムを開発する。またキャリアカウンセリングを実施し再就職後のフォローアップを行う。

2. 事業の評価に関する項目

目的・重点事項の達成状況

募集定員 15名に対し受講生3名で講座を開始(充足率20%)

講座途中で受講中止者が1名(就職のため)修了者2名

修了者2名取得資格

- ・Microsoft Certified Application Specialist (Excel) 2名
- ・Microsoft Certified Application Specialist (Word) 2名
- ・Microsoft Certified Application Specialist (PowerPoint) 2名
- ・Microsoft Certified Application Specialist (Access) 2名
- ・販売士検定3級 2名
- ・危険物取扱者乙4類 2名

講座終了後1ヶ月間の再就職者 0名(3月15日現在)今後引き続き5月20日までフォローを行う。

事業により得られた成果

自動車に関連した営業・販売従事者を育成する教育プログラムの実践において関連企業の求める人材について調査し、カリキュラムを構築したため講座内容は充実したものとなり、受講生の資格取得は一人あたり6資格と、知識習得に関するノウハウの蓄積ができた。また企業実習においても自動車に関連する、自動車学校、自動車の用品販売業、自動車ディーラーと幅広く実施する事ができ、実施企業からの評価は良いものであった。

今後の活用

自動車に関連した営業・販売従事者の企業求人ニーズは高く、若者早期離職者はもちろんの事、これにとどまらずニート支援や専修学校のカリキュラムにも応用が可能と考える。

次年度以降における課題・展開

受講生の募集活動について周知が不十分で、予想していたより問い合わせ件数が少なく定員を大幅に下回る受講開始となった。今後は協力企業を増やし、企業人事担当者の声を募集に取り入れる等、自動車関連企業の求める人材と、求職者の求める職種のギャップ解消の募集・告知の方法を再考する必要があると考える。

3. 事業の実施に関する項目

履修証明書等

体系的カリキュラム且つ、座学325時間、実習112.5時間であることから受講生に対し、修了証及び履修証明書の発行を行った。

カリキュラムの内容

販売士3級講座 96時間(平成21年2月18日受験)

危険物取扱者(乙4類)講座 18時間(平成21年2月14日受験)

Microsoft Certified Application Specialist (Excel, Word, PowerPoint, Access) 講座 175時間(平成20年12月受験)

自動車関連商品知識及び法令講座 24時間

接客接遇講座 12時間

座学講座計 325時間実施

(株)郡山自動車学校 12月16日(火)～20日(土)5日間 37.5時間

(株)ビック東北 1月19日(月)～23日(金)5日間 37.5時間

福島トヨペット(株)2月2日(月)～6日(金)5日間 37.5時間

企業実習計 112.5時間実施

支援対象者(受講者)の状況

2月20日に講座が終了し、2名の修了者に対し、講座終了後も2週に1度のスクーリングを行い就職に向けての支援を行っている。期限を5月20日とし就職内定までフォローを行う。3月15日現在
内定者 0名